

＜ 数学 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス									
科 目		数学Ⅱ	学年・類型	2 年生 スポーツ&カルチャー	単位数	2 単位	教科書	最新数学Ⅱ（数研出版）	
学習の到達目標			1 基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付ける。 2 事象を論理的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付ける。 3 数学のよさを認識し積極的に数学に活用しようとする態度、考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を身に付ける。						
評価の 観 点	A 知識・技能			B 思考・判断・表現			C 主体的に学習に取り組む態度		
評 価 の 内 容	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数式化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする知識や技能が身についている。			等式や不等式が成り立つことなどを論理的に考察する力、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力が身についている。			数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。また、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする。		
評 価 の 方 法	・ 定期考查 ・ 課題への取組			・ 定期考查 ・ 小テスト			・ 授業への参加姿勢や態度 ・ 予習や復習への取組		
学期	月	単元名・小単元名		学 習 の 指 導 内 容				評 価 の 観 点	
1 学 期	4	第1章 式と証明 第1節 式と計算 1. 多項式の乗法と因数分解 2. 二項定理		・ 式の見方を豊かにするとともに、乗法公式および因数分解の公式について理解を深める。 ・ 二項定理を用いた展開や、分数式の四則演算ができるようにする。				○	○
	5	3. 多項式の割り算 4. 分数式の乗法・除法		・ 多項式の割り算の計算方法を理解している。 ・ 分数式を分数と同じように扱うことができる。				○	○
	6	5. 分数式の加法・減法 6. 恒等式 第2節 等式・不等式の証明 7. 等式の証明		・ 分数式を分数と同じように通分して扱うことができる。 ・ 恒等式の性質を理解し、恒等式となるように係数を決定することができる。 ・ 等式を証明する方法を理解できるようにする。				○	○
7	8. 不等式の証明 9. 相加平均と相乗平均		・ 不等式を証明する方法を理解できるようにする。 ・ 相加平均と相乗平均の大小関係を利用して、不等式を証明することができる。				○	○	
2 学 期	8・9	第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解 1. 複素数 2. 2次方程式の解と判別式		・ 数を複素数まで拡張することの意義を理解し、複素数の四則演算ができるようにする。 ・ 数を複素数まで拡張することの意義を理解し、複素数の四則演算ができるようにする。				○	○
	10	3. 解と係数の関係 第2節 高次方程式 4. 剰余の定理と因数定理 5. 高次方程式の解法		・ 2次方程式の解について理解を深める。 ・ 剰余の定理や因数定理を理解し、余りを求めたり、因数を調べたりできるようにする。 ・ 因数定理を用いて高次方程式を解けるようにする。				○	○
	11	第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 1. 直線上の点 2. 平面上の点		・ 直線上の点について、その座標を理解し、内分点や外分点を考察する。 ・ 平面上の点について、その座標を理解し、内分点や外分点を考察する。				○	○
12	3. 直線の方程式 4. 2直線の平行と垂直		・ 座標平面上のいろいろな直線を方程式で表すことができるようにする。 ・ 直線の傾きに注目して、ある直線に平行な直線や垂直な直線の方程式を求められるようにする。				○	○	
3 学 期	1	第2節 円 5. 円の方程式 6. 円と直線		・ 円の方程式について理解し、円の方程式から、中心の座標や半径を求められるようにする。 ・ 円と直線の位置関係および共有点の個数を考察する。				○	○
	2	第3節 軌跡と領域 7. 軌跡 8. 不等式の表す領域		・ 平面上の2点間の距離などを利用して、ある条件をみたす点の軌跡を考察する。 ・ 不等式の満たす点の集合が領域ということを理解し、領域を図示できるようにする。				○	○
3	9. 連立不等式と領域		・ それぞれの不等式が表す領域の共通部分を考察できるようにする。				○	○	
学習のポイント		予習や復習など家庭学習を確実にを行うと、学習の効果は一層向上する。							